

2011 年

11 月 24 日（木曜日）橋本精工株式会社 久美浜新工場開設式を心から祝う

本日、橋本精工株式会社様、久美浜新工場開設式が、関係各位のご臨席のもと、厳粛かつ盛大に執り行われますこと、心よりお慶び申し上げます。

まず、少し振り返らせていただきますが、長年、この地域の皆さまに親しまれ、地域の皆様と共に発展して来られました日本スポーツウェア株式会社様が閉鎖されることに伴い、本市としては、何としてもこの素晴らしい施設の活用と将来ある企業のご進出を真剣に願っておりましたが、このたび豊岡市に本社を置かれる橋本精工株式会社様のご進出が決まり、本市市民をあげて心から喜び、深く感謝をしています。

さて、京丹後市は、古くから“上質なものづくりのまち”として栄えてきました。

歴史を紐(ひも)解きますと、京丹後市には、かつて古代丹後王国が存在したとも言われ、日本最古ともされる製鉄コンビナート「たたら製鉄所」やガラス玉工場があったとされ、また聖武(しょうむ)天皇に献上された絹織物「あしぎぬ」が長く現在まで正倉院で保存されるなど、古代から最先進の産業が栄え、我が国のものづくりのふるさとの一つであると自負しています。

このような、ものづくりに対しての“こだわり”と“チャレンジ精神”は、絹織物や機会金属業などの中に、先祖から脈々と受け継がれる中で培われ、現在の京丹後市の地域ともものづくり産業を支えています。

一方で、本市は、世界ジオパークに認定されるほどの海山里また温泉などの自然環境の豊かさ、114 歳男性世界最長寿の木村さんはじめ百歳長寿の多い素晴らしい百歳長寿の里であり、環境、健康など時代が求める宝の原石が豊富にあるまちです。

そのような中、環境や健康に密接に関連し、同時にその清らかさ、豊かさを根本的に支えている、私たちに欠かすことのできない「水」とともに豊かに歩まれている橋本精工様を本市のものづくりの仲間にお迎えすることは、私たちの“ものづくりのまち”にまさにぴったりであるとともに、特色を活かしたまちと産業の発展に大きなお力をいただくものであり、本当に嬉しく、意義深く、そして有り難く思っています。

橋本精工様とこの久美浜工場が、将来にわたり、安定と成長を末永く重ねられ、発展と繁栄をますます遂げられますよう、心から期待と祈念を申し上げますとともに、重ねて深い感謝を申し上げます。